

各位

会社名 株式会社翔栄  
 (コード番号 3483 TOKYO PRO Market)  
 代表者名 代表取締役 木村 鉄三  
 問合せ先 取締役総務管理部長 竹花 浩一  
 T E L 052-228-8828  
 U R L <http://www.shoeigroup.co.jp/>

### 単体業績の前期実績値との差異に関するお知らせ

本日付「2022年7月期決算短信[日本基準] (非連結)」で公表した2022年7月期 (2021年8月1日～2022年7月31日) の業績につきまして、前期実績値 (2021年7月期 (2020年8月1日～2021年7月31日)) との間に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。なお、当社は当該期間に係る業績予想を公表していないため、増減につきましては実績値との比較となっております。

#### 記

#### 1. 2022年7月期通期 単体業績の前期実績との差異

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績値 (A) (2021年7月期)	1,213	222	48	27	58円42銭
当期実績値 (B) (2022年7月期)	3,830	1,712	1,526	993	2,090円83銭
増減額 (B-A)	2,617	1,489	1,478	965	
増減率 (%)	215.7	668.7	3,066.2	3,479.1	

#### 2. 差異の理由

売上高は前年同期比で2,617百万円 (215.7%) 増加しました。これは主に、不動産投資開発事業の売上が大型物件の販売等により好調に推移したものであり、同事業の売上高は前年同期比で2,651百万円 (491.0%) 増加しました。

営業利益は前年同期比で1,489百万円 (668.7%) 増加しました。これは主に、不動産投資開発事業の売上が好調に推移したものであり、同事業の営業利益は前年同期比で1,604百万円 (2,386.8%) 増加しました。

経常利益は前年同期比で1,478百万円 (3,066.2%) 増加しました。主な要因は、営業利益の増加1,489百万円であります。

当期純利益は前年同期比で965百万円 (3,479.1%) 増加しました。主な要因は、経常利益の増加1,478百万円及び法人税等の増加575百万円であります。

以上